

低温殺菌牛乳 連続式自動殺菌システム

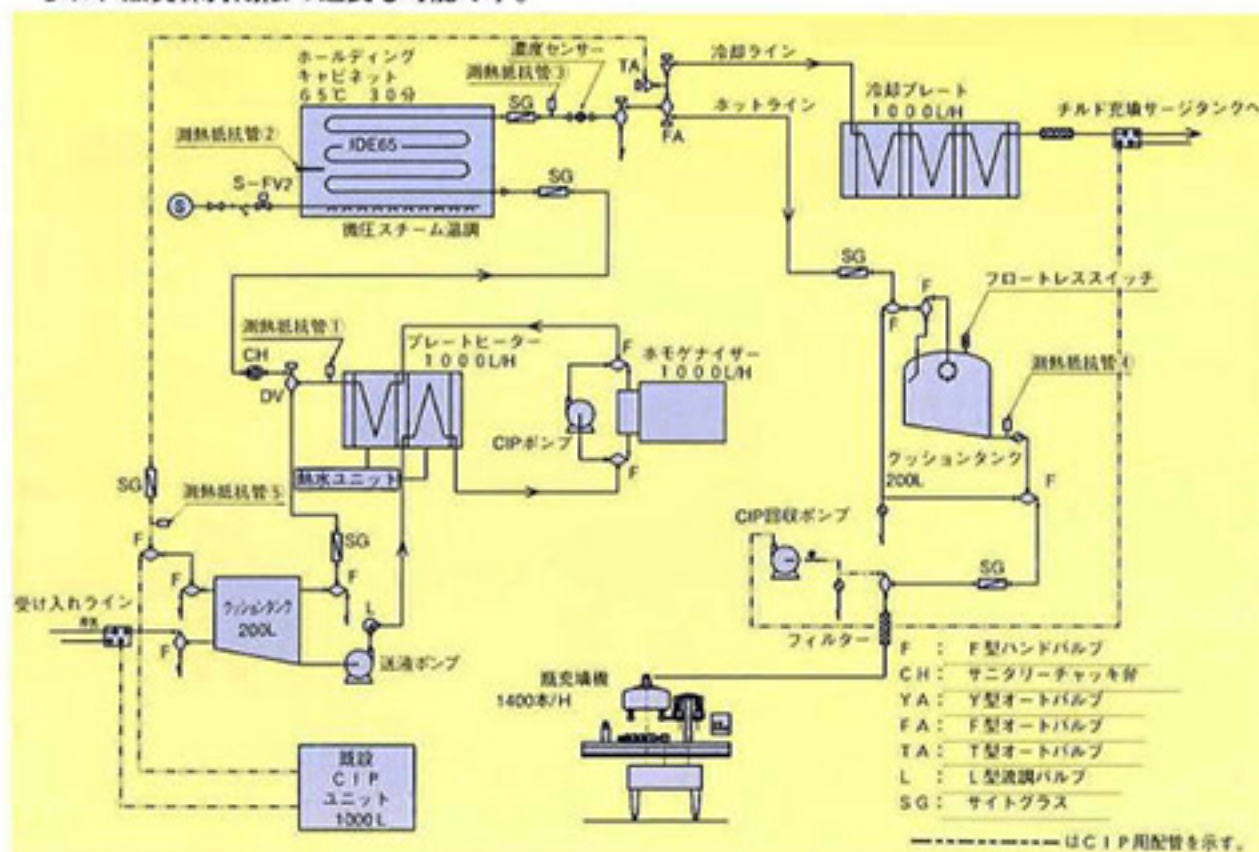
特許申請中

LTLT牛乳、いわゆる低温殺菌牛乳は、消費者ニーズの多様化に伴い、順調な伸びを見せています。

しかしながら、従来の製造方法は、ホールディングタンクによるバッチ式の殺菌システムがほとんどの為、非常に手間が掛かり、又品質もなかなか一定しないのが現状です。

そこで、バッチ式ではなく、パイプラインによる完全な連続式の殺菌システムを開発しました。下図にそのシステムのフロー図を示します。

又、より完全なものにする為、65℃の温度を保持したままビンに充填し、直ちにブラキャップを打栓し、ビンごと急冷するホット充填冷却システムと組み合わせれば、より安定した品質が得られ、品質保持期限の延長も可能です。



特徴

- 先入れ先出しの原則が守れる為、品質を一定に保つ事が可能。
- パイプラインによる連続処理の為、自動化が図れ、労力が大幅に少なくなる。
- バッチ式に比べ、外部からの2次汚染が少ない。
- CIP洗浄が一度で出来る為、時間が短い。
- 濃度センサーの採用により、水と牛乳の切替の自動化を計り、歩留まりが向上する。



運転中のLTLT牛乳ライン



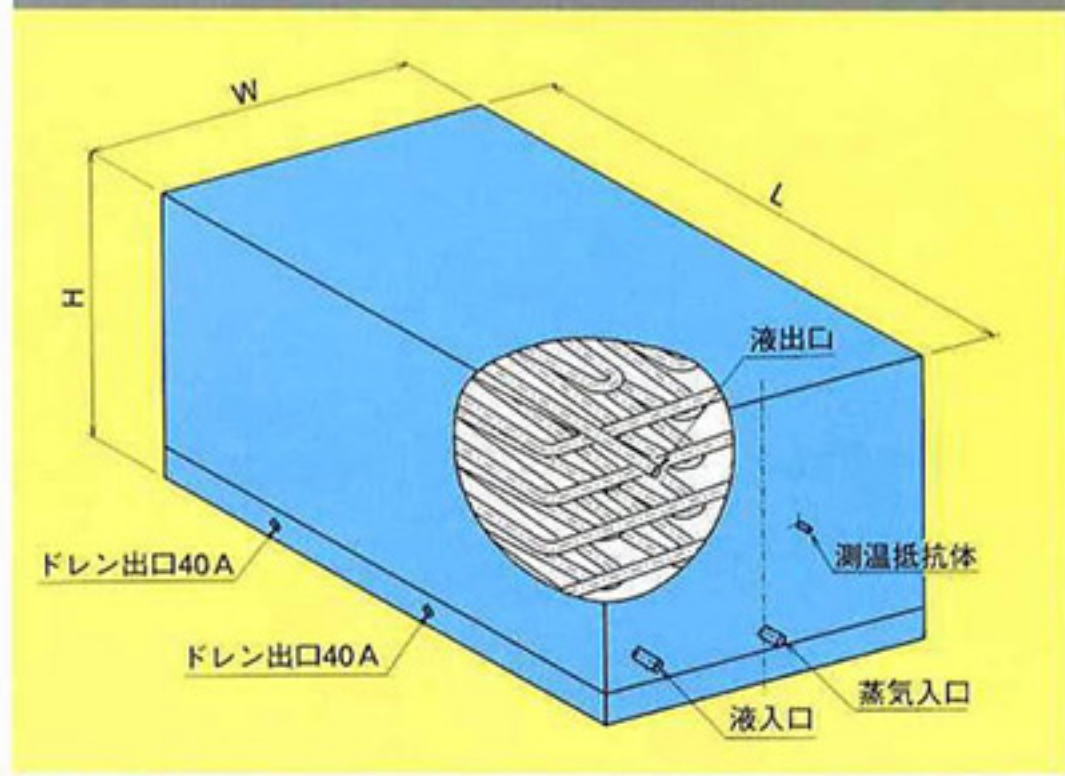
殺菌用キャビネット（架台上）
正面、架台下のプレートが加熱用



架台上にクッションタンクを設置
手前が受け入れバランスタンク

■この連続式のシステムは、
サニタリーパイプをホール
ディングキャビネットに納
めた事を特徴とします。
従って、キャビネットの占
める容積が一番大きくな
ります。
右図にその概要を示します。

キャビネット主要寸法図



		キャビネット仕様			
型 式		HTU - S50 - 500	HTU - S50 - 1000	HTU - S76 - 2000	HTU - S76 - 3000
能 力		500L/H	1000L/H	2000L/H	3000L/H
外形寸法 (L×W×H)		4840×1720×1850	4840×2240×2450	4840×1840×2850	4840×2360×2850
入り出口サイズ		IDF50	IDF50	IDF76	IDF76
蒸気接続サイズ		20A	20A	25A	25A
エア接続サイズ		10A	10A	10A	10A
エア使用量 Nl/m		13	25	50	75
内 容 量	kg	290	580	1100	1620
重 量	kg	1200	1900	2300	2900
洗剤タンク容量		700L×2槽	1000L×2槽	1500L×2槽	2000L×2槽